

令和2年度 学校評価アンケート 集計結果について

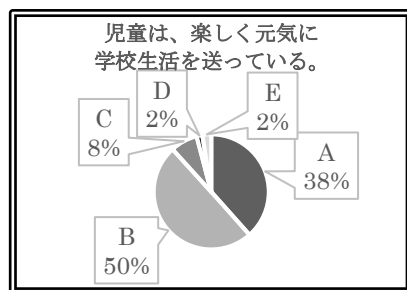
ご多用の中、学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。今年度、Googleフォームを活用したWEBでの回答方式で初めて行いましたところ、紙媒体でお答えいただいた方もあわせて、353名中331名 93.5%の方から回答いただきました。(昨年度は87.9%)アンケートがメールで届かなかった方もおり、ご不便をおかけしました。なお、今年度は学校公開を実施できなかったこともあり、地域の方にはアンケートを実施しませんでした。保護者の方にも、学校の様子がわかりづらい中お答えいただき、感謝申し上げます。

皆様からいただいたご意見をもとに、改善できることは改善し、次年度の教育課程の編成に生かしてまいります。

*各設問の内訳は、A：とてもそう思う B：思う C：あまり思わない D：思わない E：わからない です。

*各設問の左側の二重線の枠が保護者の集計、右側の点線の枠が児童の集計(A・B評価の合計)です。

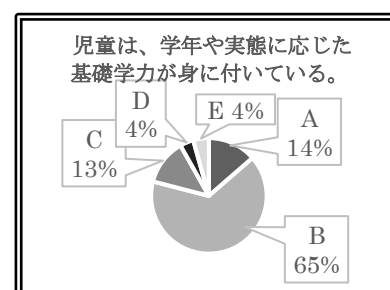
1 〈学校生活〉



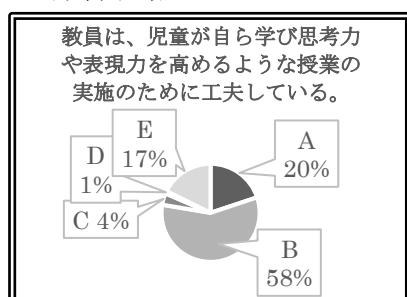
毎日楽しく学校に通っていますか。

86.6%

2 〈児童の学力〉



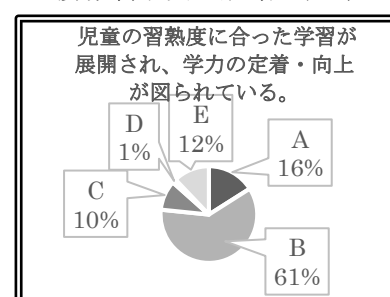
3 〈学習指導〉



授業は、わかりやすいですか。

93.7%

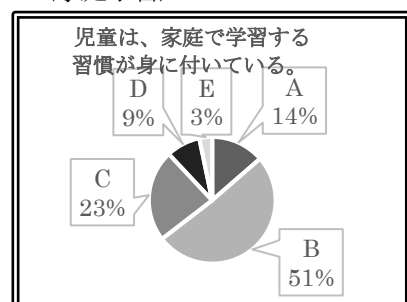
4 〈算数習熟度別指導〉(3年生以上)



算数の授業は、わかりやすいですか。

89.4%

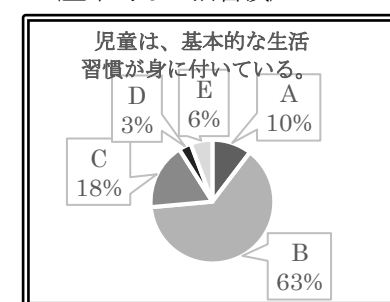
5 〈家庭学習〉



家ですすんで学習をしていますか。

76.6%

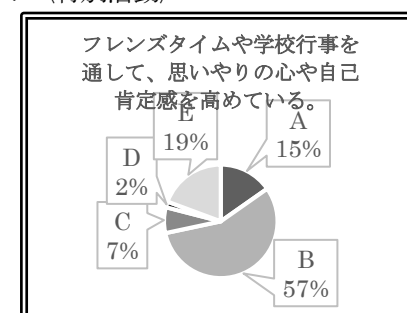
6 〈基本的な生活習慣〉



気持ちのよいあいさつができますか。

79.8%

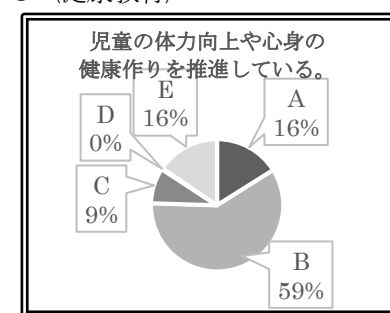
7 〈特別活動〉



友達や下級生にやさしくしていますか。

90.0%

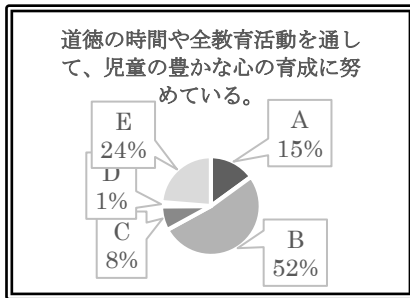
8 〈健康教育〉



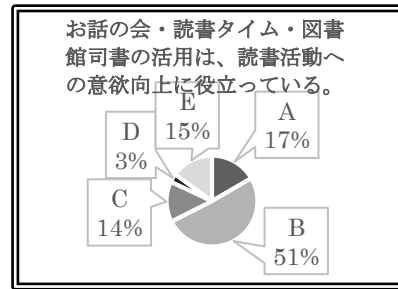
すすんで運動していますか。

79.8%

9 〈心の教育〉



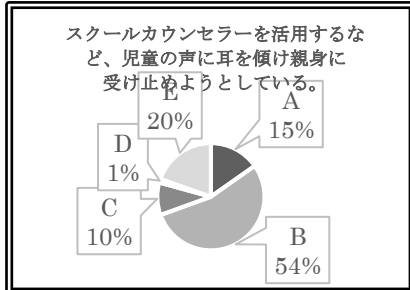
10 〈読書指導〉



すすんで読書をしていますか。

68.2%

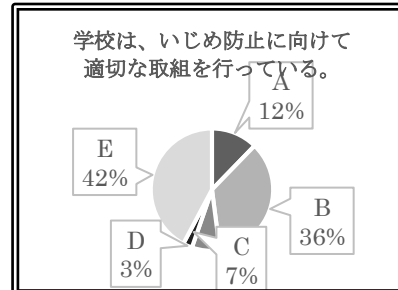
11 〈教育相談〉



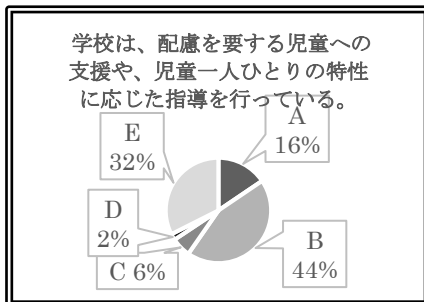
先生やスクールカウンセラーは、よく話を聞いてくれますか。

91.5%

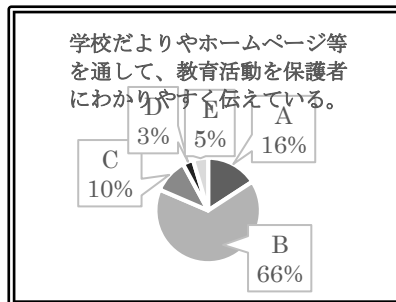
12 〈いじめへの取組〉



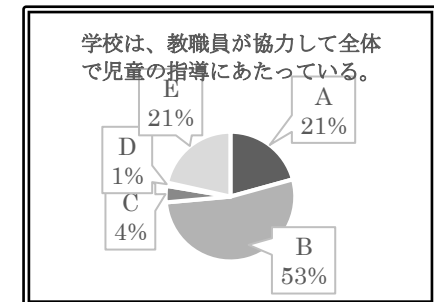
13 〈特別支援教育〉



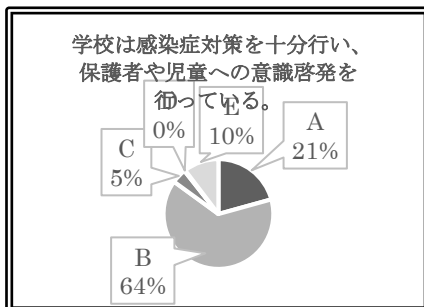
14 〈広報活動〉



16 〈学校組織〉



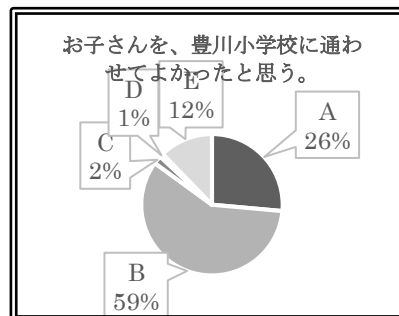
15 〈コロナ対応〉



健康に気を付けてながら生活していますか。

96.9%

17 〈教育活動全般〉



コロナ感染拡大防止のため、様々な活動が制限される中であって、工夫して教育活動を進めてきたことに対し、概ねよい評価をいただいたと受け止めています。5〈家庭学習〉については、これまで学年+10分のめやすの時間の学習ができたかを尋ねる設問でしたが、個人差もあり、時間の長さよりも集中して取り組むことが大事であると考え、「すすんで」取り組めたかどうかの設問としました。今後も、低学年のうちから家庭で学習に取り組む習慣を身に付けられるよう、学校と家庭が連携しながら子供たちの自主性を育てていきたいと思ひます。6〈基本的な生活習慣〉については、挨拶ができる児童が増えてきたと感じています。「あかるく、いつでも、さきに、つづけて」気持ちのよい挨拶ができるよう、保護者の皆様からも子供たちや保護者同士で声をかけていただけるとありがたいです。10〈読書指導〉については、郷和子先生によるお話の会や図書館司書による読み聞かせ等行ってきましたが、積極的な読書活動につながっていないようです。引き続き、読書環境を整えてまいります。12〈いじめへの取組〉については、11月のふれあい月間では、児童のアンケートから52件のいじめが認められ、担任からの指導、保護者への連絡、学校全体での共有、その後の経過観察等組織的に取り組んでいます。2月のふれあい月間でもアンケートを実施し、いじめ防止のための指導を行います。ご家庭でもお子さんの様子で心配なことがありましたら、早めにご相談ください。

13〈特別支援教育〉については、3くみの児童との交流学习は、4年生以上の音楽をはじめ、児童の実態に応じて行っています。通常級の児童にとっても、互いに学び合うよい機会となっています。

18 〈自由記述〉より

いただいたご意見を全て掲載できませんが、紹介いたします。

以下のような肯定的な声をいただきました。大変励みになります。ありがとうございます。

- 休校中も、宿題・工作などの課題やさまざまな対応のおかげで、毎日規則正しいペースでステイホームをこなすことができました。
- コロナ禍での感染症対策、リスクを考えた上での行事等の実施の判断、先生方ご自身が感染しないようにとの注意を払っての日常生活など、頭が下がる思いです。
- 保護者への学校教育に関する共有（YouTube の活用、学校公開の場づくりなど）や、子供たちに「ミライシード」や「スタディーサプリ」などの家庭学習用教材の提供をしてくださって、とても助かります。
- 運動会の実施は親にとってとても嬉しかったです。様々な制限がありますが、今後も最善の方法を考えて教育活動をしていただきたいです。
- 外出自粛が続き運動不足でしたが、休み時間に担任の先生が子供たちと一緒に遊んでくださり、外遊びをするようになりました。運動が苦手ですが、体育の授業にも前向きに取り組めるようになったように感じます。
- グループで討論したり、発表したりといった活動が、自分の世代よりも格段に増えてよいと思います。複数人でのコミュニケーションの学びの場として、学校は重要なのではと思いました。
- 勉強が苦手な子なのですが、フォローアップ教室で少しずつ自信をつけてきている様子が伝わります。引き続きよろしくをお願いします。
- いつも給食がおいしかったと言っております。家では食べられないものも食べられたと自信がついています。
- 集金などが自動引き落としになったのはとてもよかったです。

緊急事態宣言による休校や新しい生活様式による教育活動の再開は、誰にとっても初めての経験でありました。様々な制約がまだありますが、子供たちの学びを止めることのないように、そして子供たちが生き生きと過ごせるように、今後も努力してまいります。

以下のような改善すべきご意見も寄せられました。

アンケートについて

- アンケートの名前は特定できないようにしていただきたいです。
- アンケートがインターネットでの回答となったため、セキュリティー面を考えると、名前等は特定できないようにする等の配慮をいただきたいです。

A：記名については、書面ではわかりづらい内容について直接お聞きしたり、学校からご説明をさせていただいたりするためにもお願いしました。今後は、出席番号等でご回答できるように、改善していきます。

生活指導・学習指導について

- 言葉使いが強めな子やいやなことを言う子が多いと感じます。

A：学校生活の様々な場面において、相手を思いやることの大切さに力を入れて指導していきます。道徳の授業においてもしっかりと指導計画に位置づけて、全学年で、「人との関わり」に関する内容の学習を年間通して行っていきます。ご家庭でも、言葉遣いについて、お子さんと話し合う機会をもっていただけるとありがたいです。

○アンケート項目（6）「教員は、自ら学び、思考力や表現力を高めるような授業の実施のために工夫している」について、もっと児童への教育に力を入れてほしいです。

A：思考力、判断力、表現力を高めるような授業づくりが不十分であることは、本校教員の課題であるとしてとらえています。教師主導ではなく、児童の主体的な学びが展開されるよう、今後も全教員で研修を行い改善を図っていきます。

○文章問題が苦手です。読書の大切さをあらためて感じています。

A：NIE（新聞活用）タイムは、これまで2週に1回でしたが、次年度は毎週1回行います。読書タイムと共に、朝の時間に位置付けて行い、読解力や表現力の育成に力をいれていきます。また、週2日來校している図書館支援員を今後も一層活用し、年間を通して読書活動を推進していきます。

○家庭学習をやらずに困っています。どのような方法で進めたらよいかを知りたいです。

A：家庭で学習したことで、学習の理解が進み「できた。分かった。」という喜びを感じたときや、その努力が認められときに、児童はやりがいを感じます。まずは児童の興味関心をもっている内容から取り組んでみてはいかがでしょうか。また、「ミライシード」「スタディーサプリ」などのICT機器を活用した学習補習教材も是非ご活用ください。学校においても、家庭学習を進めたことを認め、意欲を育てていきます。

○給食の時間が短く感じています。もう少し味わう時間が取れればよいなと思いました。

A：配膳と食事の時間で40分とっています。食事にかかる時間は個人差がありますが、概ねこの時間内に食べ終わっています。低学年などで時間がかかるお子さんには、食べ始めの時間を少し早めるなどの工夫をして対応していきます。

登校班について

○登校班を実施してほしいです。

○コロナ対策のこともありますが、登校班での登校も検討していただきたいです。

A：今年度は、コロナ感染に配慮して、地域班での集団登校は行いませんでした。来年度は、4月と9月のそれぞれ1か月間、地域班での集団登校を行います。近隣の児童と顔なじみになることと、学校生活のリズムをととのえ、安全に登校することをめあてに行います。今年度中に、来年度へ向けての地域班編成を行い、全校児童で確認します。集団登校の際には、各班の連絡係の方を中心に、保護者の方にご協力をお願いすることもあります。どうぞよろしくお願ひします。

その他

○夏休みの生活リズムを作るためにも夏季水泳指導の実施をお願いします。

A：コロナの感染状況により、実施できるかどうかは確定できませんが、北区立学校等における「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に基づいて、可能であれば、夏季水泳指導を実施する予定です。

○ホームページでもう少し学習の様子が分かるとうよいと思います。

○学校からの配付物を電子化してほしいです。

A：学校のホームページ作成の手順が非常に複雑で、短い文章と写真の掲載にも1時間ほどかかり、なかなか頻繁に更新ができませんでした。今後は、様々なツールを活用して、月に1回程度は学年・学級の情報発信を行っていきたく考えています。また次年度より、北区のGIGAスクール構想に基づいて、ICT機器を活用し、配付物を電子化していく予定です。詳細が決まりましたらお知らせします。

今回いただいた保護者の皆様の思いを真摯に受け止め、さらに「児童が笑顔で生き生きと学ぶ学校」「保護者が通わせてよかったと思える学校」を目指し、努力してまいります。